

## 登録者活動チェックリスト

- ❖ 登録者は、登録者として名簿に登録された日の翌日から起算して5年以内に専門家認定試験を受験・合格し、専門家として登録しない場合、その資格を喪失することになります。有効期間内に専門家に登録できるよう、自身の進捗状況を確認するのにお役立てください。

分類	項目	チェック	備考
実務経験	産業保健活動に従事している期間を確認する。 *ただし、実践活動期間(大学、研究での活動期間)は除く(職員の健康管理活動をしている場合は含む)。 ○実務経験報告書(様式第1号)の内容を確認する。		
継続教育	基礎研修 「基礎研修」の履修状況を確認する。 ○基礎研修の履修証明の書類を確認する。 ○研修単位報告書(様式第2号-1)の内容を確認する。 ○研修内容報告書(様式第2号-2)の内容を確認する。		○基礎研修に受講漏れがある場合は、受講の機会を逃さず計画的に受講する。 ○旧制度からの <u>移行者以外</u> は「研修内容報告書」が必須。
	その他 「継続研修」の受講状況・研鑽状況を確認する。 ○研修内容報告書(様式第2号-2)の内容を確認する。		○継続研修の受講は必須ではないが、受講している場合は「研修内容報告書」にできるだけ記載しておく(自己研鑽の資料となる)。 ○有害物質など、日頃自分が行っていない業務内容についての研修は積極的に受講する。
研究	研究の計画・準備・実施状況を確認する。		○計画がない場合、研究指導を受けられる産業看護部会研究ヘルプデスク等を活用する。
学会参加	学会参加ポイントを参加証等により確認する。		○日本産業衛生学会(総会)、全国協議会、各地方学会、各部会主催の学術集会に計画的に参加する。
社会貢献	社会貢献ができているか確認する。		○社会貢献内容は、ホームページに掲載されている「社会貢献」の考え方で確認する。
	社会貢献内容が適正か確認する。		
会員資格	本制度登録後に会費未納等により産業衛生学会の会員資格を失効していないかを確認する。		○会費未納等がある場合は、その理由に関わらず本制度登録削除となる。